

## 第3学年 学生募集要項

### 本学における入学者受入方針（アドミッションポリシー）

長岡技術科学大学は、活力（Vitality）、独創力（Originality）及び世のための奉仕（Services）を重んじるVOSの精神をモットーとし、グローバルな技術展開のできる高度な実践的・創造的能力を備えた指導的技術者・研究者の養成を目指しています。この目的を達成するために、本学はすべての学部入学者に対し、大学院進学を前提とした学部から大学院までの一貫教育を行っています。

そこで、本学は入学を希望する学生に対し、次のような能力と資質を求めます。

- 1 技術や科学に強い関心を持ち、それにかかわる学習に必要な基礎学力をもつ人
- 2 知識をもとに思考を深め、それにより判断したことを適切に表現できる人
- 3 新しい分野の開拓や理論の創出、ものづくりに意欲を持ち、技術や科学を通じて社会に貢献したい人
- 4 自ら積極的に学習や研究に取り組み、問題解決のために多様な人々と協力できる人
- 5 優れた個性を発揮し、人間性が豊かで、責任感のある誠実な人

本学は学生に求める能力・資質を以下の方法で評価します。

#### 推薦入試

- ・調査書・推薦書により、高等専門学校時代の学習・活動歴、及び学力を評価します。
- ・志望調書により、人物・適性を評価します。
- ・外国人留学生は、さらに面接により、人物・適性、及び基礎学力と日本語能力を評価します。

#### 学力入試

- ・学力試験により、国語又は日本語、英語、数学、及び専門基礎又は理科の学力、また思考力・判断力・表現力を評価します。
- ・志望調書と面接により、人物・適性を評価します。

#### 入学者の入試区分

「推薦入試」 （外国人留学生含む）
「学力入試」 （一般入試・社会人入試・外国人留学生入試）

## 募集人員

学部	課 程	募集人員	うち推薦 による 募集人員	うち学力 (一般) による 募集人員
工 学 部	機 械 創 造 工 学 課 程	79人	39人	40人
	電 気 電 子 情 報 工 学 課 程	79人	39人	40人
	物 質 材 料 工 学 課 程	38人	19人	19人
	環 境 社 会 基 盤 工 学 課 程	47人	23人	24人
	生 物 機 能 工 学 課 程	40人	20人	20人
	情 報 ・ 経 営 シ ス テ ム 工 学 課 程	27人	13人	14人
	計	310人	153人	157人

(備考) 学力入試の「社会人入試」及び「外国人留学生入試」の募集人員は、各課程とも若干人です。

### 課程の選定

前記「**募集人員**」に示す課程から、志望する1課程を選んでください。

なお、第2志望として、第1志望の課程以外の課程から、1課程を選ぶことができます。

ただし、「推薦入試」による課程の選定については、2ページ「2 課程への推薦」を参照してください。

各課程の内容等については、別冊の『大学案内』をご覧ください。

### 推薦入試 (外国人留学生含む)

#### 1 出願資格

平成29年度高等専門学校(商船学科を除く)卒業見込みの者又は高等専門学校の商船学科を平成30年9月卒業見込みの者で、在学中の成績が上位に属し、出身高等専門学校長が人物及び学業ともに優れていると認めたとします。

なお、この場合、同一人を他の国公立大学と重複して推薦できません。

#### 2 課程への推薦

課 程	対応する高等専門学校の学科等
機械創造工学課程	機械、金属・材料及び情報・制御系学科をはじめとするすべての学科
電気電子情報工学課程	電気、電子、通信、情報及び制御系学科を原則とします。
物質材料工学課程	物質、化学、材料(金属・電気・電子を含む)系学科をはじめとするすべての学科
環境社会基盤工学課程	土木及び建築系学科をはじめとするすべての学科
生物機能工学課程	すべての学科
情報・経営システム工学課程	情報、経営系学科をはじめとするすべての学科

### 3 出願手続

#### (1) 出願期間

平成29年5月8日(月)～平成29年5月12日(金)(期間内必着)

(注1) 出願書類は、書留・速達郵便にて発送してください。

持参の場合、受付時間は、9:00～17:00です。(土曜日、日曜日を除く)

(注2) 本学では、平成23年3月発生の東日本大震災(これに伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故による避難を含む)及び平成28年4月発生の熊本地震の被災者に対する特別措置として、検定料の全額免除の制度を設けています。この制度の適用を希望する場合は、次の または を確認のうえ、検定料を振り込む前に本学入試課入学試験第1係(電話0258-47-9271、9273)に連絡のうえ、申請手続きについて指示を受けてください。

出願者または出願者の学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が被災地域に居住し、かつその者の家屋が次のいずれかに該当する被害を受けた場合

・全壊 ・大規模半壊 ・半壊 ・床上浸水 ・家屋流失

学資負担者の居住地が東京電力福島第一原子力発電所の事故により、帰還困難区域等に指定され、居住を制限された状態にある場合

#### (2) 出願に必要な書類等

必要書類等	摘 要
1 入学志願票	必要事項を本人が記入してください。
2 受験票・検定料振込済証明書貼付票	写真は、正面上半身無帽(縦40mm×横30mm)で、出願以前3か月以内に撮影したものを所定欄に貼り付けてください。 推薦入試志願者は、写真票不要です。
3 検定料 (本学所定の検定料振込依頼書により振込)	<b>30,000円</b> 本学所定の検定料振込依頼書で金融機関(ゆうちょ銀行・郵便局を除く。)に振り込みのうえ、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。なお、「受取書」は領収書となりますので、大切に保管してください。 金融機関(ゆうちょ銀行・郵便局を除く。)の受付窓口での振り込みに限ります。(ATMは使用不可。) 検定料の振り込みは出願期間の始まる3週間前から行えます。 前記「(1) 出願期間」の(注2)による検定料の免除を希望する方は、 <b>振込前に本学入試課入学試験第1係(電話0258-47-9271、9273)に連絡してください。</b>
4 調査書 5 成績証明書	本学所定の様式により、出身高等専門学校長が作成し、厳封した調査書に、出身高等専門学校の成績証明書を添付してください。 ただし、工業高等学校等から高等専門学校に編入学・転入学した者については、 <b>出身高等学校等の調査書(厳封)も添付してください。</b> 出身高等学校が外国の学校の場合は、出身高等学校作成の成績証明書の原本または出身国における卒業時統一試験の成績証明書の原本を併せて提出してください。また、出身高等学校等の証明書が入手困難な場合は、出身学校による原本証明をしたうえで写しを提出してください。なお、証明書等が日本語または英語によらない場合は、訳文(英語又は日本語)を添付してください。
6 推薦書	本学所定の様式により、出身高等専門学校長が作成したもの VOS特待生、スーパーVOS特待生の申請者は、様式2の推薦書を使用してください。
7 志望調書	必要事項を本人が記入してください。
8 宛名票	5か所すべてに所要事項を記入してください。合格後の諸通知に使用します。
9 返信用封筒	本人の住所・氏名・郵便番号を記入し、 <b>362円分の切手</b> を貼り付けてください。受験票等の送付に使用します。
10 住民票 外国人留学生のみ必要	市区町村長が交付する <b>住民票(在留資格が明示されているもの)</b> 出願書類の記載には、必ず、住民票記載の氏名を用いてください。

#### (3) 出願書類の提出等

出願書類等は、本学所定の「送り状」を用い、出身高等専門学校でとりまとめのうえ、提出してください。

(注1) 複数の志願者がある場合は、志願者ごとに本学所定の出願用封筒に入れ、それを一括して出  
身高等専門学校の封筒に入れて、「推薦入試出願書類在中」と朱書し、書留・速達郵便で送付  
してください。

(注2) 提出された出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。

また、提出された出願書類の記載事項の変更は、認めません。ただし、現住所等に変更があっ  
たときは、速やかに届け出てください。

(注3) 振込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

検定料を振り込んだが本学に出願しなかった場合

出願が受理されなかった場合

検定料等を誤って二重に振り込んだ場合

出願後に国費外国人留学生への採用が決定し、本学に入学する場合

〔返還請求の方法〕

下記担当まで問い合わせのうえ、「検定料還付請求書」（本学所定の書式）を入手してく  
ださい。（窓口にてお渡しするか、郵送等によりお送りします。）

「検定料還付請求書」に必要事項を記入し、「検定料振込済証明書」を添付して、速やか  
に下記担当まで提出してください。

(担当) 〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1  
長岡技術科学大学総務部財務課経理係  
電話 0258-47-9215  
F A X 0258-47-9040

返還には、本学で「検定料還付請求書」を受理した後、約1か月程度の期間を要します。

(注4) 出願書類を受理したときは、「受験票」を速達郵便で送付します。（外国人留学生及び特待生  
申請者には「受験票」及び「受験者心得」を送付します）

5月19日（金）までに届かない場合は本学入試課入学試験第1係に問い合わせてください。

#### 4 入試方法

書類審査とします。ただし、外国人留学生は、書類審査及び面接の各結果を総合して行います。

##### (1) 書類審査

出身高等専門学校長から提出された推薦書及び調査書の各結果を総合して行います。

##### (2) 面接

外国人留学生については、個人面接を行い、人物、適性をみます。

##### (3) 配点

「推薦書・志望調書・調査書」130点。

ただし、外国人留学生は「推薦書・志望調書・調査書」80点、「面接」20点の合計100点と  
します。

#### 5 面接の期日及び場所

外国人留学生及び特待生申請者については、下記のとおり面接を実施します。

期 日	場 所
平成29年5月31日（水）	長岡技術科学大学

日程等は、受験票送付時に同封される「受験者心得」にて連絡します。

## 6 合格者の発表

平成29年6月8日(木) 午前10時

本学において、合格者の受験番号を掲示するとともに、出身高等専門学校長あて合否を文書で通知し、併せて合格者には、「合格通知書」を出身高等専門学校長経由で送付します。(電話等による合否の照会には、一切応じません。)

また、合格者の受験番号を本学のホームページにも掲載します。

長岡技術科学大学のホームページアドレスは、<http://www.nagaokaut.ac.jp/> です。

### 駅及び試験場周辺等における合格電話・電報等への注意

試験前日又は試験当日、最寄りの駅又は試験場周辺等で「合格電話・電報」等の受付をする者がありますが、これらの行為は本学とは何ら関係のないものであり、これらのことから生じるトラブルに対して、本学は一切責任を負いませんので十分注意してください。

## 7 合格とならなかった場合で、学力入試(一般入試、外国人留学生入試)を希望する者の取扱い

「推薦入試」の結果、合格とならなかった者で、学力入試(一般入試、外国人留学生入試)による受験を希望する者は、再度、下記の書類等を、平成29年6月15日(木)まで(必着)に、本学所定の出願用封筒により書留・速達郵便で送付してください。

### 【学力入試(一般入試、外国人留学生入試)出願に必要な書類等】

必要書類等	摘	要
1 入学志願票・写真票・受験票・検定料振込済証明書貼付票	必要事項を記入し、提出してください。	
2 検定料 (本学所定の検定料振込依頼書により振込)	30,000円 本学所定の検定料振込依頼書で金融機関(ゆうちょ銀行・郵便局を除く。)に振り込みのうえ、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。なお、「受取書」は領収書となりますので、大切に保管してください。 金融機関(ゆうちょ銀行・郵便局を除く。)の受付窓口での振り込みに限ります。(ATMは使用不可。)	
3 志望調書 志望課程変更の場合のみ必要	推薦入試出願時の志望課程から変更する場合のみ提出してください。	
4 返信用封筒	本人の住所・氏名・郵便番号を記入し、362円分の切手を貼り付けてください。受験票等の送付に使用します。	

出願書類提出の際には、4ページ(3)出願書類の提出等の(注2)、(注3)の注意事項を確認してください。

## 1 出願資格

### 【一般入試】

平成29年度高等専門学校（商船学科を除く）卒業見込みの者及び高等専門学校の商船学科を平成30年9月卒業見込みの者

高等専門学校を卒業した者

短期大学を卒業した者及び平成29年度卒業見込みの者

専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上のもの）を修了した者及び平成29年度修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）

高等学校の専攻科（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の専攻科を含む。以下「高等学校等の専攻科」という。）の課程（修業年限が2年以上であること）のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者及び平成29年度修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）

外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者

、 、 、 、 及び と同等以上の資格のある者

（注）出願資格 及び で出願しようとする者は、出願資格等の確認のため、平成29年4月24日（月）までに、所定の書類を提出いただくこととなりますので、必ず事前に本学入試課入学試験第1係まで電話等により照会してください。

### 【社会人入試】

次のいずれかに該当することとなった後、平成30年3月末において、企業等で2年以上職員として勤務経験のある者。

高等専門学校を卒業した者

短期大学を卒業した者

専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上のもの）を修了した者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）

高等学校等の専攻科の課程（修業年限が2年以上であること）のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）

外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者

、 、 、 、 及び と同等以上の資格のある者

（注）出願資格 及び で出願しようとする者は、出願資格等の確認のため、平成29年4月24日（月）までに、所定の書類を提出いただくこととなりますので、必ず事前に本学入試課入学試験第1係まで電話等により照会してください。

### 【外国人留学生入試】

日本の国籍を有しない者で、「出入国管理及び難民認定法」において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は大学入学後に当該資格を取得可能な者で、次のいずれかに該当する者。

日本の高等専門学校（商船学科を除く）平成29年度卒業見込みの者及び日本の高等専門学校の商船学科を平成30年9月卒業見込みの者

日本の高等専門学校を卒業した者

日本の短期大学を卒業した者及び平成29年度卒業見込みの者

日本の専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上のもの）を修了した者及び平成29年度修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）

日本の高等学校等の専攻科の課程（修業年限が2年以上であること）のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者及び平成29年度修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）

外国において、学校教育における14年の課程を修了した者及び修了見込みの者

外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者

、 、 、 、 、 及び と同等以上の資格のある者

（注）出願資格 、 及び で出願しようとする者は、出願資格等の確認のため、平成29年4月24日（月）までに、所定の書類を提出いただくこととなりますので、必ず事前に本学入試課入学試験第1係まで電話等により照会してください。

## 2 出願手続

### (1) 出願期間

平成29年5月8日(月)～平成29年5月12日(金)(期間内必着)

(注1) 出願書類は、**書留・速達郵便**にて発送してください。

持参の場合、受付時間は、9:00～17:00です。(土曜日、日曜日を除く)

(注2) 本学では、平成23年3月発生の東日本大震災(これに伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故による避難を含む)及び平成28年4月発生の熊本地震の被災者に対する特別措置として、検定料の全額免除の制度を設けています。この制度の適用を希望する場合は、次の または を確認のうえ、検定料を振り込む前に本学入試課入学試験第1係(電話0258-47-9271、9273)に連絡のうえ、申請手続きについて指示を受けてください。

出願者または出願者の学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が被災地域に居住し、かつその者の家屋が次のいずれかに該当する被害を受けた場合

・全壊 ・大規模半壊 ・半壊 ・床上浸水 ・家屋流失

学資負担者の居住地が東京電力福島第一原子力発電所の事故により、帰還困難区域等に指定され、居住を制限された状態にある場合

### (2) 出願に必要な書類等

必要書類等	摘 要
1 入学志願票	必要事項を本人が記入してください。
2 写真票・受験票・検定料振込済証明書貼付票	写真は、正面上半身無帽(縦40mm×横30mm)で、出願以前3か月以内に撮影したものを所定欄に貼り付けてください。
3 検定料 (本学所定の検定料振込依頼書により振込)	<b>30,000円</b> 本学所定の検定料振込依頼書で金融機関(ゆうちょ銀行・郵便局を除く。)に振り込みのうえ、取扱銀行収納印を押した「 <b>検定料振込済証明書</b> 」を必ず受け取り、「 <b>検定料振込済証明書貼付票</b> 」の所定の位置に貼り付けてください。なお、「 <b>受取書</b> 」は領収書となりますので、大切に保管してください。 金融機関(ゆうちょ銀行・郵便局を除く。)の受付窓口での振り込みに限ります。(ATMは使用不可。) 検定料の振り込みは出願期間の始まる3週間前から行えます。 前記「(1)出願期間」の(注2)による検定料の免除を希望する方は、 <b>振込前に本学入試課入学試験第1係(電話0258-47-9271、9273)に連絡してください。</b>
4 成績証明書	出身学校の「 <b>成績証明書</b> 」(厳封したもの) 高等学校等から高等専門学校に編入学・転入学した者、短期大学等を卒業又は卒業見込みの者及び専修学校の専門課程を修了又は修了見込みの者については、出身高等学校等の調査書又は成績証明書(厳封)も添付してください。 出身高等学校が外国の学校の場合は、出身高等学校作成の成績証明書の原本または出身国における卒業時統一試験の成績証明書の原本を併せて提出してください。また、出身高等学校等の証明書が入手困難な場合は、出身学校による原本証明をしたうえで写しを提出してください。なお、証明書等が日本語または英語によらない場合は、訳文(英語又は日本語)を添付してください。 また、外国において、学校教育における14年の課程を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者(1出願資格【外国人留学生入試】に該当する者)については、外国の出身高等学校等の成績証明書及び修了(卒業)又は修了(卒業)見込証明書を提出してください。
5 志望調書	必要事項を本人が記入してください。
6 宛名票	5か所すべてに所要事項を記入してください。合格後の諸通知に使用します。
7 返信用封筒	本人の住所・氏名・郵便番号を記入し、 <b>362円分の切手</b> を貼り付けてください。受験票等の送付に使用します。
8 業績報告書 社会人入試のみ必要	在職中に本人が行った業務内容の概要(1,000字以内(様式任意)、関係資料がある場合は添付してください。)、その他本人の業績を表す文書の写し

9 在職期間証明書等 社会人入試のみ必要	企業等での2年以上の勤務経験を確認できる書類
10 住民票 外国人留学生のみ必要	市区町村長が交付する <b>住民票</b> （在留資格が明示されているもの） 海外在住者においてはパスポートの写し（表紙及び氏名、国籍、写真、生年月日の記載されたページ） 出願書類の記載には、必ず、住民票等記載の氏名を用いてください。
11 その他 資格を証明する書類	一般入試出願資格、社会人入試出願資格及び外国人留学生入試出願資格に該当する者にあつては、その資格を証明する書類 （「専門士」取得（見込）証明書等で、課程の修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上であることが明記されたもの） 一般入試出願資格、社会人入試出願資格及び外国人留学生入試出願資格、に該当する者にあつては、その資格を証明する書類

### （3）出願書類の提出等

出願書類等は、本学所定の出願用封筒により、**書留・速達郵便**で送付してください。

（注1）提出された出願書類は、いかなる事情があつても返還しません。

また、提出された出願書類の記載事項の変更は、認めません。

ただし、現住所等に変更があつたときは、速やかに届け出てください。

（注2）振込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があつても返還しません。

検定料を振り込んだが本学に出願しなかった場合

出願が受理されなかった場合

検定料等を誤って二重に振り込んだ場合

出願後に国費外国人留学生への採用が決定し、本学に入学する場合

#### 〔返還請求の方法〕

下記担当まで問い合わせのうえ、「検定料還付請求書」（本学所定の書式）を入手してください。（窓口にてお渡しするか、郵送等によりお送りします。）

「検定料還付請求書」に必要事項を記入し、「検定料振込済証明書」を添付して、速やかに下記担当まで提出してください。

（担当）〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1  
長岡技術科学大学総務部財務課経理係  
電話 0258-47-9215  
F A X 0258-47-9040

返還には、本学で「検定料還付請求書」を受理した後、約1か月程度の期間を要します。

（注3）出願書類を受理したときは、「受験票」及び「受験者心得」を速達郵便で送付します。

5月19日（金）までに届かない場合は本学入試課入学試験第1係に問い合わせてください。

## 3 入試方法

入学者の選抜は、本学が実施する学力試験及び面接の各結果を総合して行います。なお、課せられた教科等の試験を、すべて受験しなければ失格とします。

### （1）学力試験科目

一般科目：「国語」及び「英語」

外国人留学生入試については、「国語」に代えて「日本語」とします。



専門科目：「数学・応用数学」及び「志望課程別科目」

- ・「数学・応用数学」（行列と行列式、2変数までの微積分、簡単な微分方程式、確率の初歩）
- ・「志望課程別科目」（以下の表に示す、第1志望課程の選択科目（印の科目）のうちから、いずれか1科目を選択してください。）

社会人入試の志望課程別科目についての注意事項

筆記試験に代えて、選択した当該科目並びに提出された業績報告書の内容について、口述試験を行います。

### 志望課程別科目一覧

選択専門科目	第1志望課程	機械創造工学課程	電気電子情報工学課程	物質材料工学課程	環境社会基盤工学課程	生物機能工学課程	情報・経営システム工学課程
『「機械工学」、「材料工学」及び「情報・制御工学」』に関する基本的専門科目 *1)							
『「電気工学」、「電子工学」及び「情報工学」』に関する基本的専門科目 *2)							
「物質材料工学」に関する基本的専門科目 *3)							
「建設工学」に関する基本的専門科目 *4)							
「生物機能工学」に関する基本的専門科目 *5)							
「情報・経営システム工学」に関する基本的専門科目 *6)							

\*1) 「力学基礎」は必須。さらに、「機械力学」、「材料力学」、「熱力学」、「流体力学」、「機械工作・要素」、「材料工学」、「情報・制御工学」の7科目から1科目を選択し、合計2科目を解答する。

\*2) 出題問題の中から選択して解答する。

\*3) 共通問題と選択問題を出題する。共通問題は化学に関する基礎的内容を出題する。選択問題は物理化学、無機化学、有機化学、材料工学に関する問題の中から選択して解答する。

\*4) 水理学、地盤工学、構造工学、コンクリート工学、地域計画学、及び環境工学の6分野から3分野を選択して解答する。

\*5) 生物学、生化学、生物化学、分子生物学及び生物工学など生物関連分野から出題する。

\*6) 「情報分野」、「経営分野」の2分野から1分野を選択して解答する。

## (2) 面接

1. 機械創造工学課程、電気電子情報工学課程、環境社会基盤工学課程、生物機能工学課程、情報・経営システム工学課程を第1志望とした者  
・個人面接を行い、人物、適性をみます。
2. 物質材料工学課程を第1志望とした者  
・課程の内容を紹介した後、集団面接を行い、人物、適性をみます。

## (3) 配点

科目名	国語 (日本語)	英語	数学・ 応用数学	志望課程別 科目	面接	計
配点	100	200	200	300	200	1000

## 4 試験の日時及び場所

期 日	科 目 等	時 間	場 所
平成29年 6月24日(土)	国 語	9:00～10:20(80分)	長岡技術科学 大学
	英 語	11:00～12:20(80分)	
	数学・応用数学	13:30～15:00(90分)	
	志望課程別科目	15:50～17:20(90分)	
平成29年 6月25日(日)	面 接	9:00～	

## 5 合格者の発表

平成29年7月13日(木) 午前10時

本学において、合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。  
(電話等による可否の照会には、一切応じません。)

また、合格者の受験番号を本学のホームページにも掲載します。

長岡技術科学大学のホームページアドレスは、<http://www.nagaokaut.ac.jp/> です。

### 駅及び試験場周辺等における合格電話・電報等への注意

試験前日又は試験当日、最寄りの駅又は試験場周辺等で「合格電話・電報」等の受付をする者がありますが、これらの行為は本学とは何ら関係のないものであり、これらのことから生じるトラブルに対して、本学は一切責任を負いませんので十分注意してください。

## 6 社会人入試合格者の入学後の取扱い

原則として、特別の配慮はしません。

また、入学後の企業等における身分(現職・休職等)については、当該企業等の定めによるものとします。

## 入学手続等

### 1 入学確約書の提出（推薦入試合格者のみ）

下記期日までに、長岡技術科学大学長あて「入学確約書」（用紙は、合格通知書とともに送付します。）を提出してください。

**提出期限：平成29年7月7日（金）（必着）**

### 2 納入経費

平成30年度入学者に係る納入経費の金額は未定です。

【参考：平成29年度入学者に係る納入経費】

入学料 282,000円

授業料 535,800円（年額）

前期分 267,900円 後期分 267,900円

### 3 入学手続

入学手続は、平成30年2月下旬の予定です（入学手続関係書類は平成30年2月上旬送付予定）。

なお、入学手続の際は、所定の書類（誓約書、保証書等）の提出及び入学料等を納入することになります。

**入学手続窓口：長岡技術科学大学 学務部 学務課 教務係（TEL：0258-47-9246、9248）**

## 募集要項の交付

郵送を希望する者は、封筒の表に「第3学年学生募集要項請求」と明記し、返信用封筒を同封して、申し込んでください。

詳しくは、本学ホームページ（<http://www.nagaokaut.ac.jp>）を参照してください。

**返信用封筒**：角形2号（240mm×330mm）に、本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、400円分の切手（速達の場合は780円分の切手）を貼り付けてください。

## 個人情報の取り扱い

出願書類に記載された住所・氏名・生年月日その他の個人情報は、適切に管理し、下記利用目的以外には使用しません。

- （1）入学者選抜、合格者の発表、入学手続及びこれらに付随する事項
- （2）入学後の学務業務における学籍・成績管理
- （3）入学者選抜方法改善のための基礎資料

## 身体に障がい等を有する入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、身体に障がい等（次表参照）があり、受験上の配慮及び修学上の配慮が必要な場合は、あらかじめ本学入試課に相談してください。

なお、日常生活において、ごく普通に補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合も事前相談が必要です。

区 分	身 体 障 害 の 程 度
視覚障がい者	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障がいが高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のも
聴覚障がい者	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のも
肢体不自由者	1 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のも 2 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のも
病弱者	1 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のも 2 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のも
発達障がい	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため特別な措置を必要とするもの

(注) 学校教育法施行令第22条の3の規定及び障害者自立支援法に準拠した。

#### 相談の期限

平成29年4月24日(月)までとします。

相談の内容によっては対応に時間を要することがあり、試験までに対応できず受験上の配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

#### 相談の方法

電話などにより事前に連絡したうえで、次の内容を記載した相談書(様式任意)等を平成29年4月24日(月)までに提出してください。

#### (1)事前相談書(次の事項等を記載したもの。様式任意)

志願者の氏名及び生年月日

志願者の現住所、電話番号及び保護者の連絡先

出身学校

障がいの種類・程度

受験に際し、配慮して欲しい事項

修学に際し、配慮して欲しい事項

出身学校等でとられていた特別措置

日常生活の状況

#### (2)医師の診断書

#### (3)その他参考書類(障害者手帳の写し等)

問い合わせ先

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1

長岡技術科学大学

学務部 入試課 入学試験第1係 TEL:0258-47-9271、9273

## その他

- ( 1 ) 出願書類に不備がある場合には、受理しないことがありますので、十分注意してください。
- ( 2 ) 出願書類の提出先、募集要項の請求先、不明な点等の問い合わせ先等は下記のとおりです。

〒940 - 2188  
新潟県長岡市上富岡町1603 - 1  
長岡技術科学大学 学務部 入試課 入学試験第1係  
TEL : 0258-47-9271、9273 FAX : 0258-47-9070